

自由空間通信
2013年
秋の思い出号



あれこれそれ

発行 自由空間
いわき市植田町中央 3-7-6
TEL 0246-84-7214
FAX 0246-84-7215
jiyukuukan@el-faro.or.jp
http://www.el-faro.or.jp



直前は緊張で手が震えていたなかまも、本番は堂々と演奏していました

9月21日(土)、郡山ユラックス熱海にて、『きょうされん第36回全国大会 in 東北・ふくしま』が開催され、自由空間のなかまはオープニングセレモニーでラテンパーカッションの「風になりたい」を披露しました。大会が終わり早くも3ヶ月が経とうとしています、未だにあの時の余韻が残っています。



感極まって泣き出すなかまもいました

きょうされんは、これからもなかまのくらしを考えながら、なかまと共に学び、悩み考え、生きて行く、あたりまえの世界を目指し、共に進みます。きょうされん担当 生活支援員 佐藤 見地



なかまを含めスタッフや保護者の方々にもご出演いただき、舞台はなんと150人を超え、とてもインパクトと一体感のあるセレモニーとなりました。他県のなかまやスタッフからも「うおー!」「オープニングセレモニーすごかったよ」「今回の大会は一味違うね」と絶大な評価をいただき、大会参加者、出演者双方にとって記憶に刻まれる思い出になったと感じます。出演していただいた皆さんに感謝しています。本当にありがとうございました。



当日用意していたお弁当♪

トチギ環境未来基地の理事長より感謝状を受け取った後、福島県の復興を願いながら、一本一本丁寧に植えました。すでに新しいクロマツの名前を考えているなかまもおり、来年もまた育てるのを楽しみにしている様子です。

苗木forいわきプロジェクト

フクシマ再生のクロマツたち植林へ



海岸林再生のための苗木を大切に育てていただき、誠にありがとうございました。

11月22日(金)、名前をつけ、6ヶ月間大事に育ててきた9本のクロマツを、代表のなかま2名が舞子浜病院付近の海岸に植林してきました。

前日のクロマツ社行会で、クロマツと記念撮影



月見だんごと千代紙のうさぎでこんな素敵な飾りができました♪



福島が早く復興できますように

平成25年度エル・ファロまつり

～体を動かし 心を躍らせ 未来へ SIASON II～

11月1日(金)、いわきサンアビリティーズにて、エル・ファロまつりを開催しました。各競技で身体を動かす一方、遠藤宗久先生方のお点前で茶室にて茶道を体験したり、ちやぼ先生とラテンパーカッションを楽しんだりと、スポーツと文化を融合した祭典となりました。エル・ファロ関係者120人余りがチームに分かれ、入場行進から始まり、玉入れやパン食い競争で熱戦!?が繰り広げられました。午後の部では念願の「よさこい」を披露!よさこいチーム「いわき風ぐるま」のメンバーの皆

愛宕保育園児による和太鼓演奏!



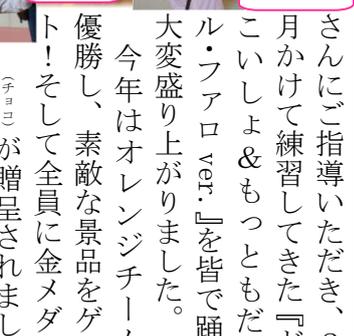
必死でパンに食いついていました



来賓の方々も



保護者も



なかまの作品 パン食い競争は楽しい思い出となったようです

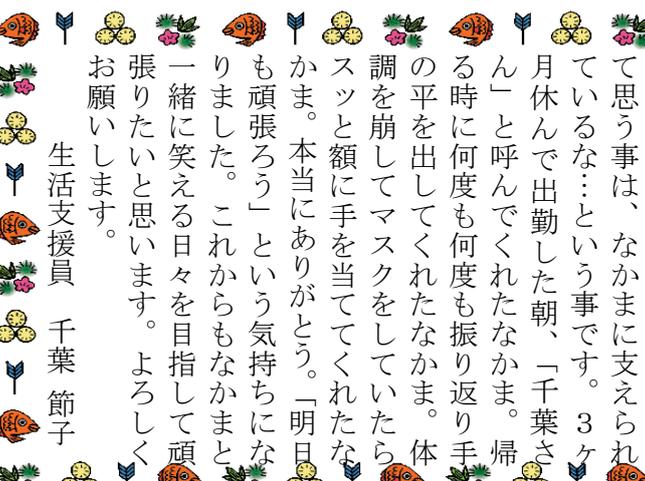


12月9日、自由空間のなかま、桑名等さんが、虚血性心疾患のため急逝されました。(享年54歳) 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り致します。

自由空間でお世話になりもうすぐ一年になります。訓3、訓1、訓2と全部経験させて頂いているな...という事です。3ヶ月休んで出勤した朝、「千葉さん」と呼んでくれたなかま。帰る時に何度も何度も振り返り手の平を出してくれたなかま。体調を崩してマスクをしていたら、スツと額に手を当ててくれたなかま。本当にありがとう。「明日も頑張ろう」という気持ちになりました。これからもなかまと一緒に笑える日々を目指して頑張りたいと思います。よろしくお祈り致します。

生活支援員 千葉 節子

訃報のお知らせ



交通安全教室

9月17日(火)、いわき市交通安全対策協議会より交通指導員2名が来所され、横断歩道の歩き方など交通ルールをやさしくご指導いただきました。以来、なまたちは、「横断歩道渡らないとね」と、きちんと交通ルールを守って散歩しています。

一時いていシー

寄付をありがとうございます

震災後、神奈川県茅ヶ崎市市民有志の皆様により立ち上げられた『エル・ファロを救う会』(代表 伊藤 久美子さん)より、この度1789,327円もの寄付をいただきました。

「自由空間」「創造空間」「未来空間」のなかまは「元気回復」に向けて日々頑張っています。皆様のご厚意、有効に使わせていただきます。ありがとうございます。

